

未来に遺す情報保存 — 収集・保存・利活用 —

日時：2016年10月3日（月）9：20～18：00

参加費：無料（定員200名）申込締切：9月30日（金）

会場：一橋大学 一橋講堂 中会議場（学術総合センター2階）
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内

- | | |
|--|---|
| <p>特別講演
10:00～10:50</p> | <p>「歴史的典籍NW事業の目指すもの」
講師：国文学研究資料館 古典籍共同研究事業センター 山本和明氏</p> |
| <p>特別講演
11:00～11:50</p> | <p>「絵画複製写真のデジタル・アーカイブ化と美術史研究における活用の可能性」
講師：日本大学芸術学部 木村三郎氏・日本学術振興会 打林 俊氏</p> |
| <p>特別講演
13:20～13:50</p> | <p>「目録整備の重要性と配慮すべき視点～資料保存・管理・活用の側面から」
講師：文化庁文化財部美術学芸課 美術館・歴史博物館室 松本純子氏</p> |
| <p>特別講演
14:00～14:50</p> | <p>「風化石文撮影の意義と解析型アーカイブ」
講師：神戸学院大学 現代社会学部 上相英之氏</p> |
| <p>資料保存実用講座
15:00～17:30</p> | <p>情報保存研究会の出席企業による資料保存にかかわるさまざまなツールやシステムについての総合的なプレゼンテーション</p> |

後援：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、国立大学図書館協会、私立大学図書館協会、
全国大学史資料協議会、文化財保存修復学会、ARMA東京支部、企業史料協議会、
記録管理学会、日本アーカイブズ学会、アート・ドキュメンテーション学会、
専門図書館協議会、デジタル情報記録管理協会、日本写真学会（以上予定・順不同）

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 9:20～9:50 | 受付 |
| 9:50～9:55 | JHKあいさつ |
| 10:00～10:50 | 特別講演
「歴史的典籍NW事業の目指すもの」
国文学研究資料館 古典籍共同研究事業センター 山本和明氏 |
| 11:00～11:50 | 特別講演
「絵画複製写真のデジタル・アーカイブ化と美術史研究における活用の可能性」
日本大学芸術学部 木村三郎氏・日本学術振興会 打林 俊氏 |
| 11:50～13:20 | 企業展示（昼休み） |
| 13:20～13:50 | 特別講演
「目録整備の重要性と配慮すべき視点～資料保存・管理・活用の側面から」
文化庁文化財部美術学芸課 美術館・歴史博物館室 松本純子氏 |
| 14:00～14:50 | 特別講演
「風化石文撮影の意義と解析型アーカイブ」
神戸学院大学 現代社会学部 上相英之氏 |
| 15:00～17:30 | 資料保存実用講座 |
| 10:00～18:00 | 企業展示（10時より継続して行っております） |
- （資料保存実用講座と企業展示については、裏面をご覧ください。）



東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新線
神保町駅（A9出口）徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅（1b出口）徒歩4分

お申し込み方法のご案内

①お名前 ②ご所属 ③E-mail アドレスまたは電話番号をご記入の上、情報保存研究会・シンポジウム担当まで E-mail (sympo2016@e-jhk.com) または FAX (03-6303-0123) でお申し込み下さい。
ご提供いただいた個人情報は、シンポジウムの実施・運営にのみ使用いたします。

昼食のご案内

お弁当をご持参いただいた場合は、一橋講堂 中会議場でお召し上がりいただくことができます。



情報保存研究会

第10回資料保存シンポジウムに、情報の保存・活用のエキスパートがそろいます。

資料保存実用講座（発表順）

企業名	発表内容
フィルムルックス株式会社	資料保存に適した糊無しブックカバーの紹介
株式会社マイクロテック	A2ブックスキャナの御紹介
有限会社紙資料修復工房	保存修復処置のご案内
ピーエス工業株式会社	資料保存のための湿度管理について
株式会社国際マイクロ写真工業社	様々なフィルムの電子化サービス
株式会社ブリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン	ブックキーパー大量脱酸処理の技術と効果
四国工業写真株式会社	資料撮影における留意点
ラーソン・ジュール・ニッポン株式会社	スマートボックスの型と素材の特徴いろいろ
西華デジタルイメージ株式会社	高精細 非接触スキャナ 4-Cus-A1の特徴について
株式会社東京光音	映像・音声素材の修復、デジタル化のご紹介
コダックアラリスジャパン株式会社	「マイクロフィルム用ケミカル除去シート」について
株式会社アルメディオ	電子化文書の長期保存方法に関して

企業展示（50音順）

企業名	出展内容
株式会社アルメディオ	長期保存用光ディスク関連商品
有限会社紙資料修復工房	保存修復処置のご案内
関東港業株式会社	燻蒸・文化財資料クリーニング案内
極東貿易株式会社	カビ発生の根本原因、空調内を殺菌しカビ被害を低減!
株式会社国際マイクロ写真工業社	各種資料の電子化サービス・資料保存用品
コダックアラリスジャパン株式会社	ケミカル除去シート、sceyeX PRIMEflashのご紹介
株式会社Conservation for Identity	修復事例の紹介と各種保存製本サンプル
四国工業写真株式会社	資料保存装置（パネル展示）・史料保存用綿テープ
西華デジタルイメージ株式会社	高精細非接触スキャナの展示・実演
株式会社TTトレーディング	国産の長期保存用中性紙と保存容器
株式会社東京光音	映像・音声素材の修復工程や実例のご紹介
ピーエス工業株式会社	年間を通して安定した湿度環境を作る加湿除湿ユニット
フィルムルックス株式会社	紙資料の保存・修復用品のご紹介
株式会社ブリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン	ブックキーパー大量脱酸処理のご案内
株式会社マイクロテック	非接触スキャナ、自動スライドスキャナ
ラーソン・ジュール・ニッポン株式会社	色々な保存容器とその素材・関連製品のご紹介

上記以外の会員企業

有限会社岩田書院 / 株式会社インフォーマージュ / 新生マイクロ写真株式会社 / 株式会社D.I.M.S
 社会福祉法人日本キリスト教奉仕団板橋福祉工場 / ナカジャクリエイテブ株式会社 / ナカバヤシ株式会社
 株式会社ニチマイ / 日本ファイリング株式会社 / 株式会社パレット / 株式会社ブリッシュ / 株式会社堀内カラー
 株式会社マイクロ / 早稲田システム開発株式会社